

十 先週の献金報告 十

十分の一 : 전성배 박경순, 전대진 장예술

主日献金 : 39,500

感謝献金 : 김현정, 이서나, 이인직, 이준술 박경희, 익명2

宣教献金 : 전성배 박경순, 김현정, 이인직

建築献金 : 전성배 박경순

復活節感謝献金 : 장광익, 익명4

月/日	礼拝祈祷者	献金奉仕	今月の予定
4/7	權奇周/ 司会者	礼拝祈祷者	
4/14	申鉉珪/ 飯窪和城	礼拝祈祷者	
4/21	全星培/ 鈴木睦子	礼拝祈祷者	
4/28	李仁職/ 飯窪淑恵	礼拝祈祷者	
3/31	맹은희/ 北川イズキ	礼拝祈祷者	復活節、聖餐式、洗礼式

(教会論に基づいた牧会哲学)

- ① 教会の主人は、つくりぬし(創造主)であります。
- ② 教会の模範は、イエス・キリストであります。
- ③ 教会の働き手の主体は、聖霊であります。

- ※ ビジョン : 主の約束を信じ行動する「小さなキリスト」
- ※ 使命 : 礼拝(真の礼拝者)、教育(養育と訓練)、宣教(皆が宣教師)
- ※ 価値 : つくりぬしの国とその義

〒162-0842 新宿区市谷砂土原町1-2-59 ☎03-3269-6007

担任牧師 裴 明德

元老牧師 金 基哲 協力宣教師 李 仁職

(도쿄기독교회는 기독교대한성결교회 소속 입니다.)



since 1927

2024年 3月 31日

정기 예배 안내(定期集会所案内)

- ※ 主日礼拝 : 한국어예배(11시, 3층), 日本語礼拝(13時, 3階)
휴대 제품의 Wi-Fi 기능을 꺼 주세요(Wi-Fi Off).
- ※ ZOOMでのオンライン礼拝。どなたでも参加できます。
수요예배 (19:25~, 한국어, ID: 787 1700 3527, 패스워드: tcc1927)
木曜礼拝 (05:55~, 日本語, ID:788 2787 7311, パスコード: tcc1927)

今週の本文(금주의 본문) : 列王記上 3~4 章 (왕상 3~4 장)

- 1) 本文を2~3回読む(본문을 2~3회 읽는다)。
- 2) 記憶に残るところを書いて置きます(기억에 남는 곳을 메모한다)。
- 3) ZOOMの集いで分かち合います。

- ※ 聖書の御言葉と共に生きる. 성경 말씀과 함께 합니다.
1) 1年に一読。1년에 일독 합니다.
2) 主日の説教をもう一回聴く。주일 설교를 주 중에 다시 듣습니다.
3) 主日礼拝後に、区域ごと御言葉を分かち合います。

2024年の重点事項

- 1) つくりぬしの宣教のために、できることを考える。
- 2) 教会堂を宣教の道具として積極的に活用する。
- 3) 2027年に迎える創立 100周年を準備する。



東京基督教会
TOKYO CHRIST CHURCH

1部 한국어예배 (11時) 2部 日本語礼拝 (3時)

司会 1部 李仁職宣教師 2部 裴眞謙幹事

- 復活節感謝礼拝 : WELCOME -

- 신앙 고백 | 信仰の告白 一同
- 경배 찬송 | 主を崇め讃え 一同

무덤에 머물러, 이 땅의 황무함을 보소서, 주님 큰 영광 받으소서
救いの主は、主がふれられた、その愛

합심 기도 | 一斉の祈り

기도를 통하여 나의 죄를 고백하고, 타인을 용서합니다.
祈を通して、自分の罪を告白し、他人を赦します。

예배 기도 | 礼拝の祈禱 (換氣) 맹은희권사/ 鈴木睦子執事

幼兒洗礼式&聖餐式

교회 소식 | 共同体の交わり

司会者

성경 봉독 | 聖書朗読 마가(マルコ) 16:1-8 司会者

설교 | 메시지 裴明德牧師

보는 것 & 만나는 것(見るのか、会うのか)

봉헌및기도 | 捧獻&祈禱 奏樂 一同

- 파송 찬송 | 派遣の賛美 주님 내가 여기 있사오니 一同
- 축복 기도 | 祝福の祈り 一粒の麦 裴明德牧師

- 閉会 -

1. 皆を主のみ名により祝福します。오늘 함께 하신 모든 분들을 주님의 이름으로 축복합니다.
2. 今日はイエス・キリストの復活の日です。イースターおめでとうございます。聖餐式と幼兒洗礼式もあります。
 - 1) 聖礼典 : ①洗礼式 : 委員-전성배 ②聖餐式 : 委員-이인직, 권기주
 - 2) 今日も区域ごとの交わりがあります。
 - 3) 幼兒洗礼者 : 이서나 (父 : 이인직, 母 : 김현정)
 - 4) プレゼント : 달걀(たまご, 청년부) & 수세미(たわし, 이선교사)
3. 고난주간의 새벽예배와 성금요일 집회에 협력해 주신 모든 분들께 감사드립니다. 受難週の早天礼拝と聖金曜日の集会にご協力くださりありがとうございました。
4. お祈りください。
 - 1) 教会のリバイバルのために。
 - 2) 主を信じる人が増えるように。
 - 3) 区域ごとの御言葉の交わりが豊かになるように。
 - 4) 病弱者のために (金基哲元老牧師、奈良橋暁子名誉勸士)。

『メモ』

